



第1部門

『中学生・高校生の育児体験学習プログラムの開発』

(平成18年3月発行)

A4 71ページ

本書は、「子育て地域支援システム」の形成を目指して中学生・高校生の育児体験学習プログラムの実施、試行、検証に取り組んだ研究である。本研究により、地域の保育施設や親子を結びつける発展を目指している。

目次

研究にあたって

塩美佐枝（聖徳大学人文学部児童学科教授）

研究目的・研究経過

小櫃芳江（聖徳大学短期大学部保育科教授）

活動内容

I 平成16年度の取り組み

1. 大学を核とした地域との連携の試み

村田光子（聖徳大学人文学部児童学科助教授）

2. 高校生の育児体験学習

1) 高校生の育児体験学習プログラムの作成過程

矢萩恭子（聖徳大学人文学部児童学科講師）

2) 高校生の育児体験学習プログラムの試行結果

永井妙子（聖徳大学短期大学部保育科助教授）

3) 「子ども・子育てに対する意識調査」の結果

吉田佐治子（聖徳大学短期大学部保育科講師）

II 平成17年度の取り組み

1. 大学を核とした地域との連携の試み

村田光子（聖徳大学人文学部児童学科助教授）

2. 高校生の育児体験学習

1) 高校生の育児体験学習プログラムの改善

矢萩恭子（聖徳大学人文学部児童学科講師）

2) 高校生の育児体験学習プログラムの試行結果

永井妙子（聖徳大学短期大学部保育科助教授）

3) 「子ども・子育てに対する意識調査」の結果

吉田佐治子（聖徳大学短期大学部保育科講師）

3. 中学生の育児体験学習

1) 中学生の育児体験学習プログラムの作成過程

永井妙子（聖徳大学短期大学部保育科助教授）

2) 中学生の育児体験学習プログラムの試行結果

矢萩恭子（聖徳大学人文学部児童学科講師）

3) 「子ども・子育てに対する意識調査」の結果

吉田佐治子（聖徳大学短期大学部保育科講師）

4. プログラム施行後の聞き取り調査

村田光子（聖徳大学人文学部児童学科助教授）

矢萩恭子（聖徳大学人文学部児童学科講師）

小櫃芳江（聖徳大学短期大学部保育科教授）

村田光子（聖徳大学人文学部児童学科助教授）

まとめと今後の課題

参考文献・資料